

CITROËN C5



異端ではない。真実を走らせている。



シトロエンは、乗り心地というテーマに何故むかうのか。

クルマが人間を乗せて走る限り、人間の感覚が気持ちよさを求める限り
最高の乗り心地に挑む姿勢だけが本当の創造だと信じるからである。

そして、ハイドラクティブⅢサスペンション・システムへ。

知的なる進化を告げるその独創的テクノロジーは
シトロエンC5に現れた。目前で美しく魅了するスタイリングでさえ
私たちが最高と考える乗り心地への秀逸なる誘いでしかない。

シトロエンC5登場。



老子曰く、上善は水に如かず。

外部からの圧力を、すべての方向に均等に伝達し

自然のままに流動してあらゆる状況に応じる水の自在性に

思想家はしなやかなダイナミズムを見た。

シトロエンはこの流体力学を、様々な路面での快適な乗り心地と

高いロードホールディング性能の両立のために応用。

機械的なスプリングを使わず、オイルと窒素ガスを使用する独創的なサスペンションを、上級モデルの証として搭載する。

常にボディを路面に対して平行に保つセルフレベルリング機構や、

必要に応じて車高を変えられることができるハイトコントロール機構をもつ

このDS以来の油圧サスペンションは、C5の登場と共に

第三世代のハイドラクティブⅢへと進化した。

ハイドラクティブⅢの油圧回路は、ステアリングやブレーキから

完全に独立しており、システムの中核である

BHI（ビルトイン ハイドロエレクトリック インターフェース）が

各センサーやマルチプレックスネットワークからの

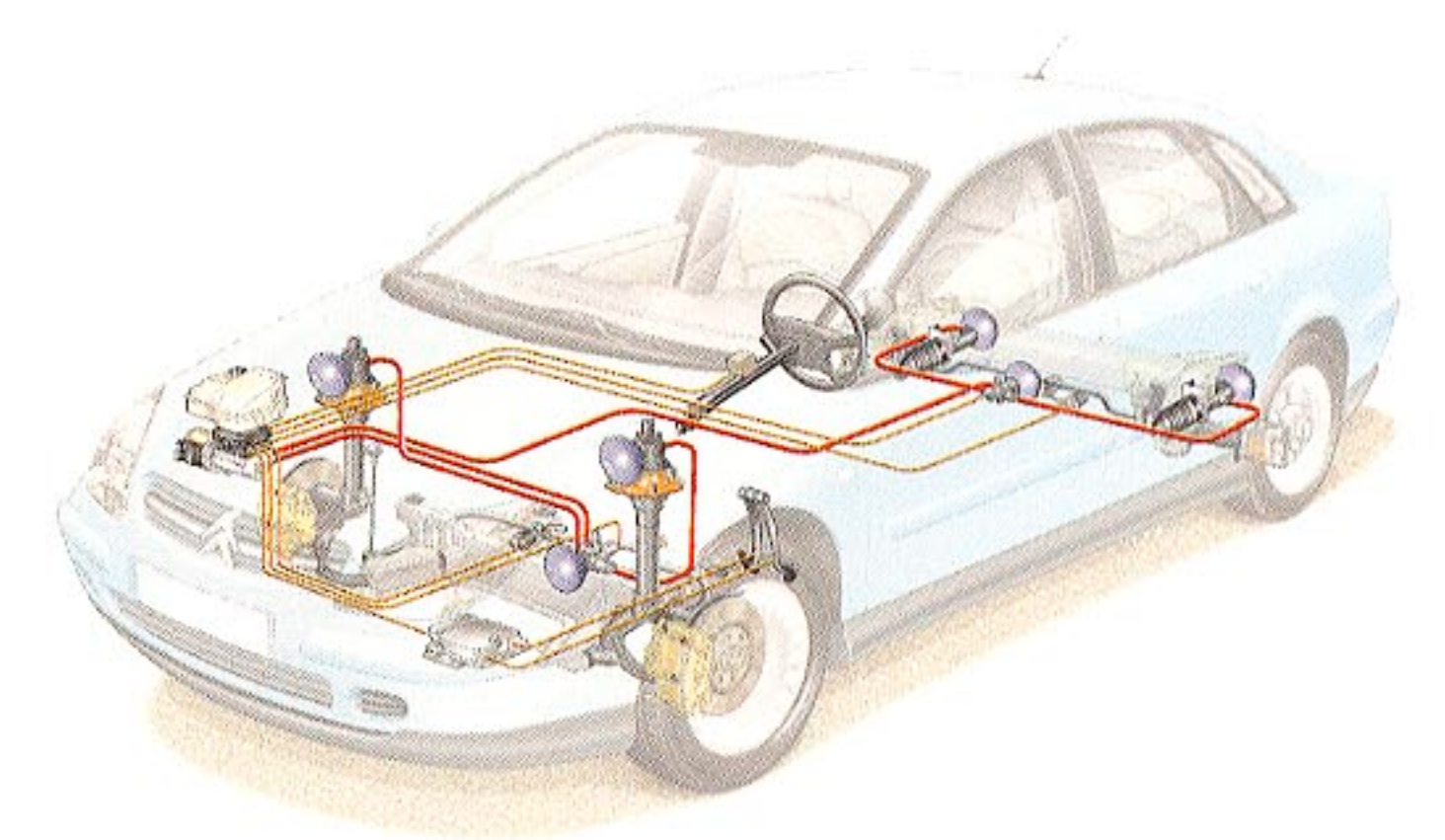
車両の情報を分析し、常に最適なサスペンションセッティングを提供する。

「コンフォート」と「スポーツ」の2つのモードは、ドライバーが任意に

選択することも可能。さらに、車速や路面状況に応じて車高までも自動制御。

シトロエンの到達した新たな真実がここにある。

ハイドラクティブⅢは、シンプルな油圧回路や新型スフェア、改良されたハイドロリックフルードの採用により通常に使用した場合、5年または20万kmの間、特別なメンテナンスを必要としない設計とされている



しなやかな走りの伝統、第三幕へ。



良好な路面で車速が110km/hに達すると、車高がフロント15mm、リア11mm下降。燃費とロードホールディング性能を向上させる



悪路では、車速が70km/h未満であれば、車高が13mm上昇。ロードクリアランスを確保し、車体へのダメージリスクを軽減する

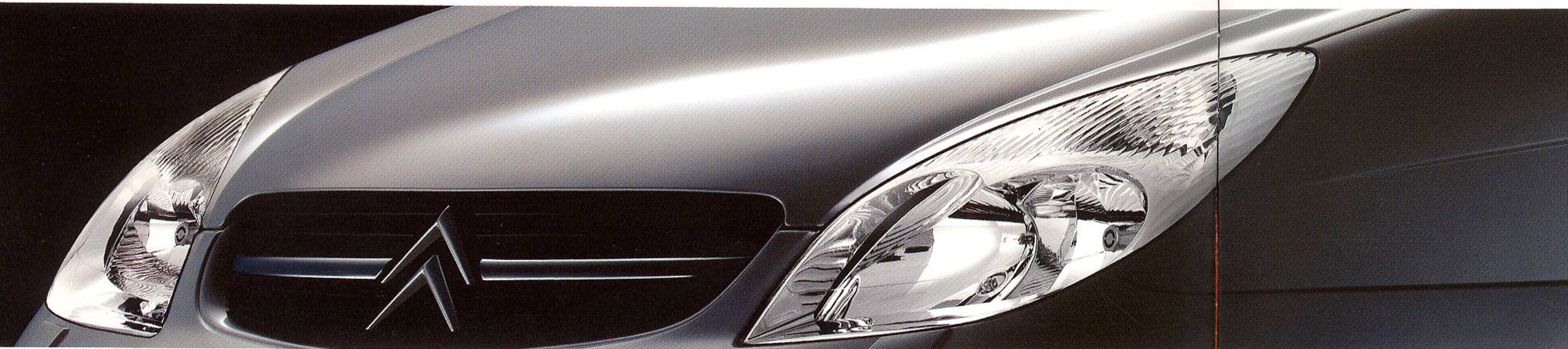


ドライバーがマニュアル操作で選択可能な車高のハイトコントロールとサスペンションモードの切替えスイッチ



力強さを宿す、流麗なスタイル。

個性的なデザインのヘッドランプが演出する、大胆なフロントマスク。そして全高を思い切りよく高めた、ビッグキャビンが描くライン。細部に宿った美。この車の真の美しさは、全体の調和にこそある。ボンネットからウインドスクリーン、そしてリアエンドに至る滑らかな連続性は、風と力を呼び起こすかのようにドラマティックだ。



新世代のシトロエンを象徴する、大型ダブルシェvronを配するフロントグリルと、大胆なデザインのクリアレンズヘッドランプ



キャビンの豊かな盛り上がりやゆとりを物語る、個性的なセダスタイルにハッチバック機能を融合させた、斬新なエクステリアデザイン

Photo : C5 2.0

美しさが躍動する最新機能。



Photo : C5 V6エクスクルーシブ (レザーシートはオプション)

シートに身を包まれる。

目の前にあるのは、アーチ状の曲線が折り重なるエレガントでモダンな造形を生むダッシュパネル。

その構成美の中に、ドライビング中の操作性を人間工学の観点から追求した最新機能を融合。

曲線の躍動感はドアパネルに引き継がれ、モダンでシックな車内空間を演出する。

用いられたベロア生地、レザー素材も、高級車にふさわしい質感。



Photo : C5 2.0



ダッシュボード上で交差するアーチによって、ドライバーのための装備とパッセンジャーのための装備、両者から手の届きやすい装備の3つに明確化された機能的なインストルメント・パネル。車両に関するさまざまな情報やワーニングメッセージを集中表示するマルチファンクションディスプレイは、視認性に優れた上部中央に配置されている

高さがもたらす、ゆとりと空間の格。

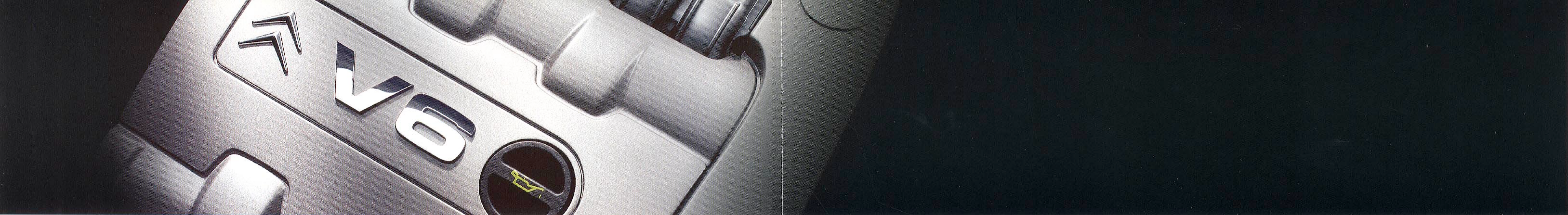


モダンでシックなデザインのヘロア生地シート。腰から背面までにフィットして、しっかりと体をホールドする座り心地がドライブをサポート

レッグルーム、ヘッドスペースともに余裕をもって乗員を迎え入れる居住空間。横方向でも充分なエルボースペースを確保している

ドライバーとパッセンジャーにくつろぎを与える居住性。それは、新設計プラットフォームの伸びやかなボディサイズに加えて高級サルーンの文法を変えた、1.48mというゆとりの全高から生まれた。視認性に優れる、やや高めのセミレイズド・シートポジション、フラットなフロアパンによる、窮屈さのない足下の開放感。快適さが、ロングドライブになるほど印象を深めていく。





選ぶ個性は、走りの軽快さか力強さか。

C5に搭載されるエンジンは、軽快で快活な走りをもたらす2ℓDOHC16バルブエンジンとシトロエンのハイパフォーマンス・モデルの象徴である、パワフルな3ℓV6DOHC24バルブエンジン。徹底した軽量化や燃焼室形状の見直し、各部フリクションの減少を実現。燃費、環境性能も高められた。さらに、マニュアル感覚のドライビングが楽しめるシーケンシャルモード付電子制御オートマチック・トランスミッションを新たに搭載。ドライバーの意思をダイレクトに伝える、スポーティでダイナミックな走りを提供する。



シーケンシャルモード付
3モード電子制御4速オートマチック・トランスミッション



C5 V6エクスクルーシブに搭載されるエンジンは、3ℓV6DOHC24バルブエンジン。XM、エグザンティアで高い評価を得ていたユニットをベースに、可変バルブタイミング機構の採用など、大きく改良。最高出力152kw (210ps)/6000rpm、最大トルク285Nm (30.0kgm)/3750rpmを発揮。あらゆるシーンでゆとりあふれる走行を約束する



美意識と合理性の融合。

シトロエンがワゴンに追い続けてきた理想の

クルマのあり方を極めた、エレガントな回答がC5ブレイク。

ヘッドランプレンズなどの新しい個性を

サルーンと共有しながら、豊かな積載量を

エレガントに表現するプロポーションや、

スタイリッシュなテールゲートのデザインなどに

こめたのはブレイクとしての、明確なデザイン・フィロソフィー。

ロングホイールベースの伸びやかなプロポーションをもつ、C5ブレイクのサイドビュー。リアドアの窓より大きくデザインされたトランクのサイドウィンドーは、ラゲッジスペース容量の大きさを印象づける。乗員や荷物の積載状態に関わらず、高いロードホールディング性能を発揮するハイドラクティブIIIサスペンションが、様々な路面シチュエーションを走破するブレイクにふさわしい、高い走行安定性としなやかな乗り心地を提供。

機能と個性を、美しく満たして。





C5のラゲッジスペースは、
セダン、ブレイク共にクラス最大級。
左右分割可倒式のリアシートにより、
状況に応じたスペースを生み出すことができる。
ハイドラティブIIIサスペンションのハイトコントロール機構が、
荷物の積み降ろしを容易にすると共に、セルフレベルリング機構が、
姿勢変化による走行安定性の低下を防ぐ。
また、C5ブレイクではトランクのイージーアクセスに
配慮しテールゲートに開閉式ハッチウインドーを
採用するなどあらゆるシーンの利便性を追求している。

広さも積みやすさも独創的。



機能的に使えるフラットなラゲッジスペース。積載量は563ℓ。
リアシートを可倒させることで、1,658ℓまで拡大



タイヤアーチ間のゆとり、空間を有効に使うハッチバック機能により、
C5セダンは456ℓのトランク容量を実現



C5ブレイクでは、トランク内でのスイッチにより
車高調整が可能となり、積載時に威力を発揮する

全方位の安全性に、高い理想。

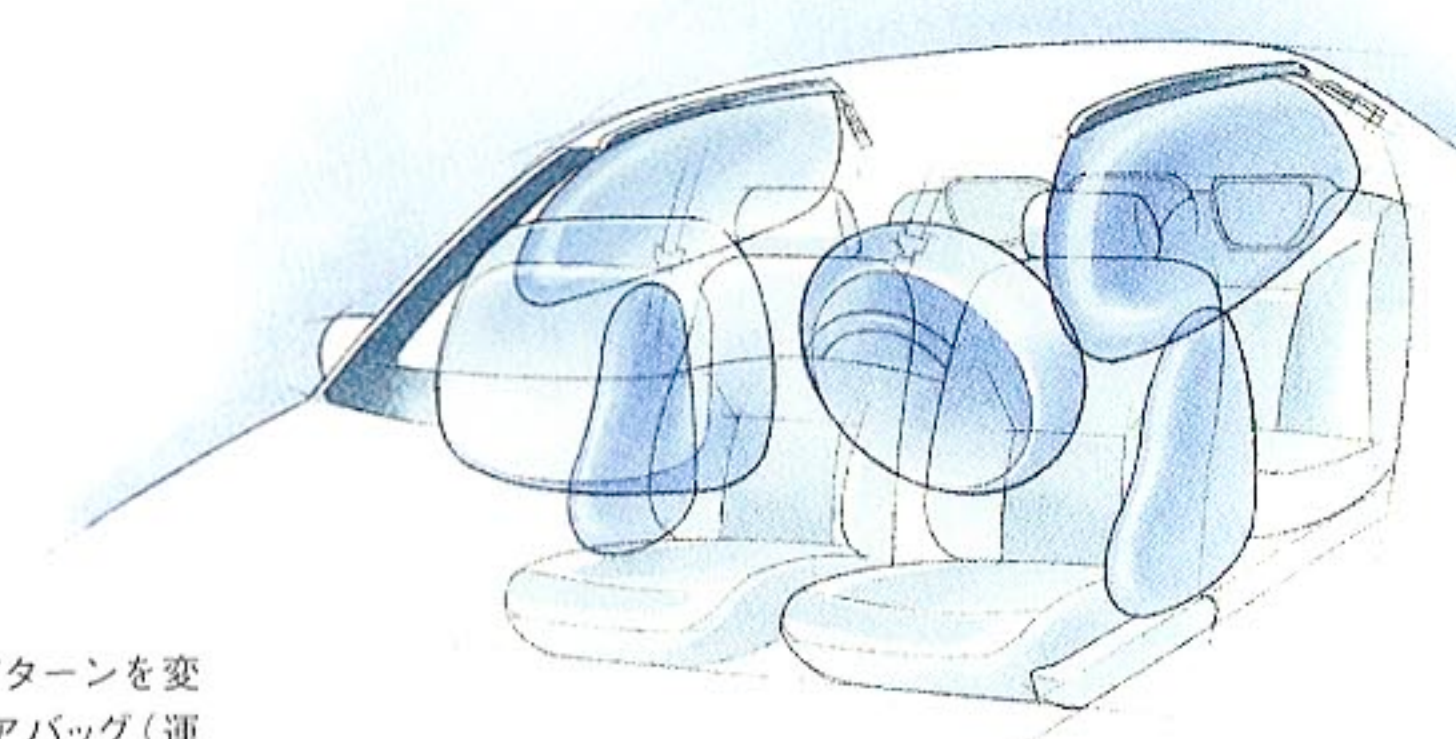


EBD付4W-ABSに加え、BAS（ブレーキ アシスタンス システム）を標準装備。
緊急ブレーキ時のペダルの踏力不足を補い、最大レベルの制動性能を発揮

光量センサーによるライトの自動点灯／消灯、雨滴感知式オートワイパーなど、
ドライビングへの集中をアシストする機能を多数搭載



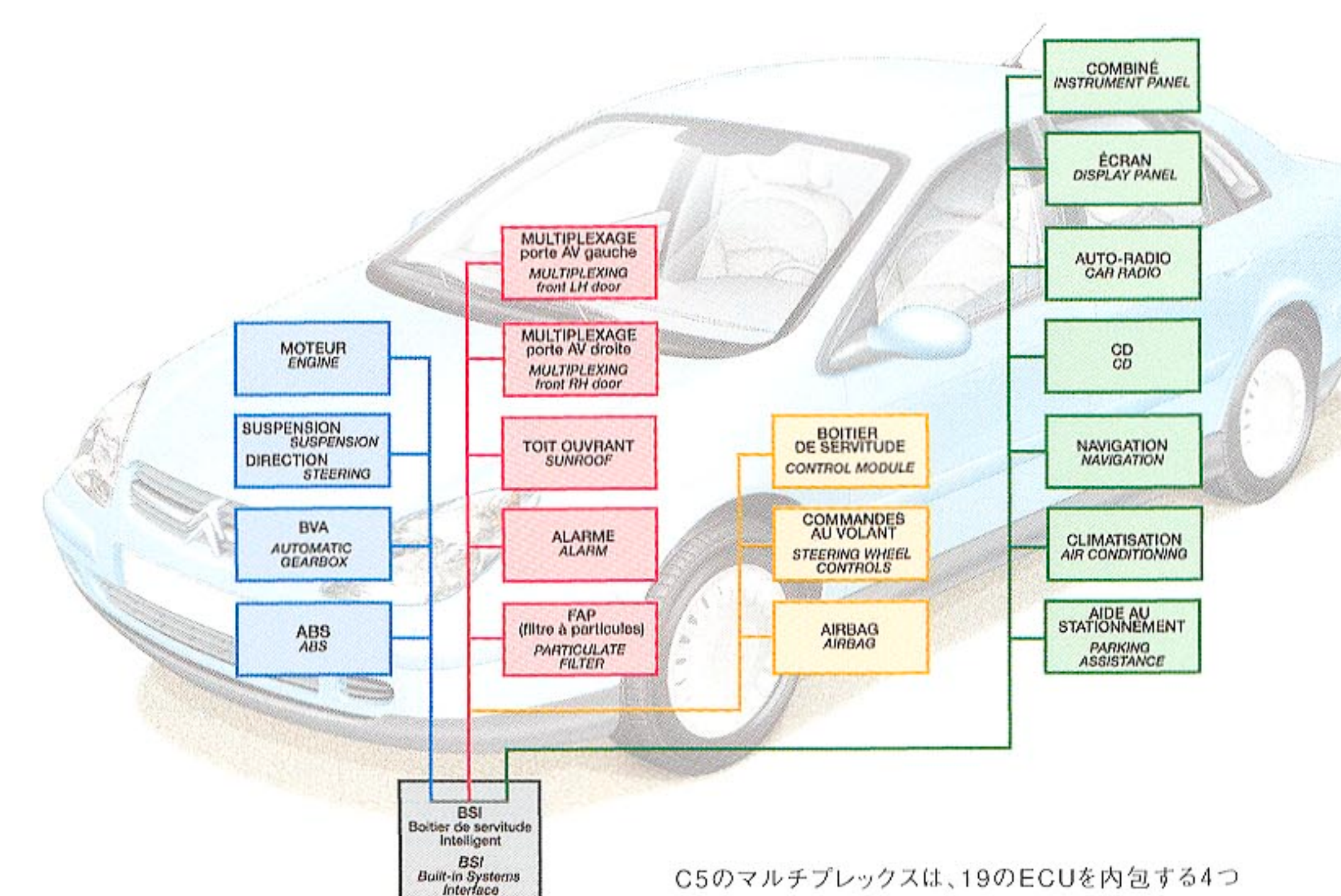
まず、事故を回避する性能に万全を期し、
万一の際には乗員への影響を最小限に抑える。
それが「グローバル・セーフティ」というシトロエンが考える安全へのアプローチ。
シトロエンならではの、開放的なドライビング空間による快適走行性能や、
ハイドラクティブIIIサスペンションによる、卓越したロードホールディング性能、
EBD付4W-ABS、BAS（ブレーキ アシスタンス システム）など
先進機能が融合したアクティブセーフティ。
新型プラットフォームを採用した、強固なボディー構造による
最高レベルの衝突安全性と、6エアバッグなどの優れたパッシブセーフティ。
高い理想の下で磨かれた二つの思想の融合が、
C5の安全性を世界トップレベルへと高める。



衝撃に応じて膨張パターンを変えるデュアルモードエアバッグ（運転席・助手席）に加え、側方からの衝撃の際に効果的に乗員を保護するサイドエアバッグとカーテンエアバッグの6エアバッグを標準装備

C5 V6エクスクループには、ASR（アンチ スケーティング レギュレーション）、ESP（エレクトリック スタビリティ プログラム）も標準装備され、滑りやすい路面やコーナリング時の走行安定性を確保

情報の奔流を統合コントロール。



C5のマルチプレックスは、19のECUを内包する4つの独立したネットワークと、それらを統合制御するBSI (ビルトイン システム インターフェース)ユニット間を「バス」と呼ばれるハーネスによって接続し、構成されている。
*上記イラストはフランス本国仕様のものであり、日本仕様とは異なります。



電子制御システムの浸透とともに高まった、

機器間のインタラクティブなドライブ コンピュータ システムの必要性。

それに対して、シトロエンは1994年、「マルチプレックスエレクトロニクス」をXMに試験的導入。以来、進化は続けられてきた。

C5では、4つの独立したネットワークと

それらを統合するBSI (ビルトイン システム インターフェース) ユニットから成り立つシステムへ、そのコンセプトをまた一歩進めた。

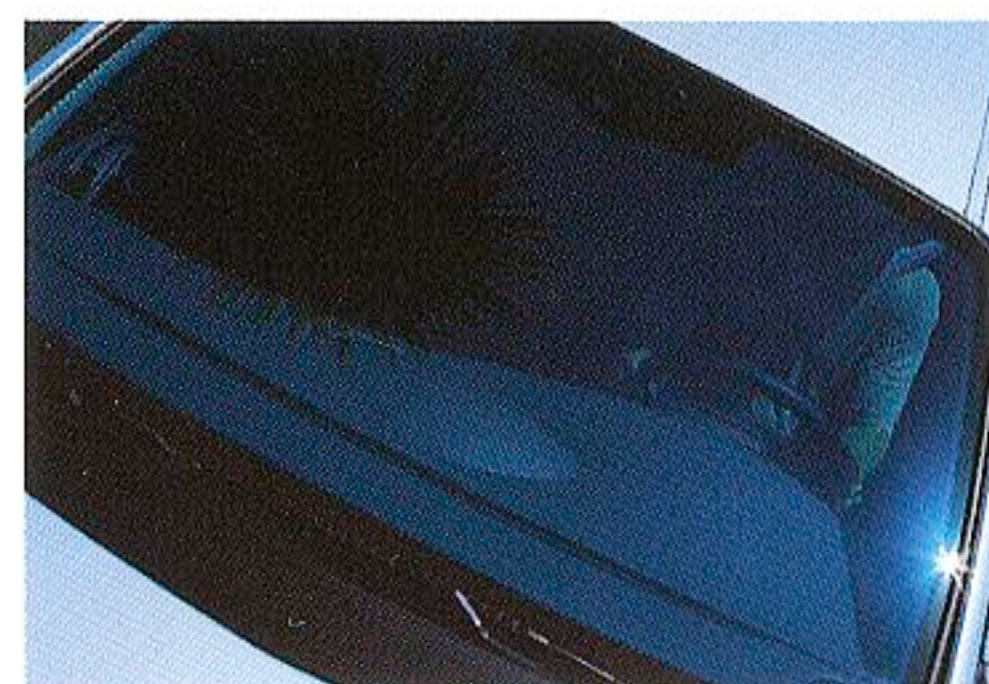
エンジン、トランスミッション、サスペンションなどのメカニカル・ネットワークからABS、エアバッグなどのセーフティ・ネットワーク、

エアコンやカーオーディオなどのコンフォート・ネットワークにいたるまで、

様々な機能をコントロールするコマンドはBSIでデジタルコード化され、たった2本のワイヤで車両内に伝達される。

マルチプレックスは、C5の多彩な機能の相互連携動作を可能にするだけでなく、配線・コネクター類の減少により、軽量化と信頼性の向上にも大きく寄与している。

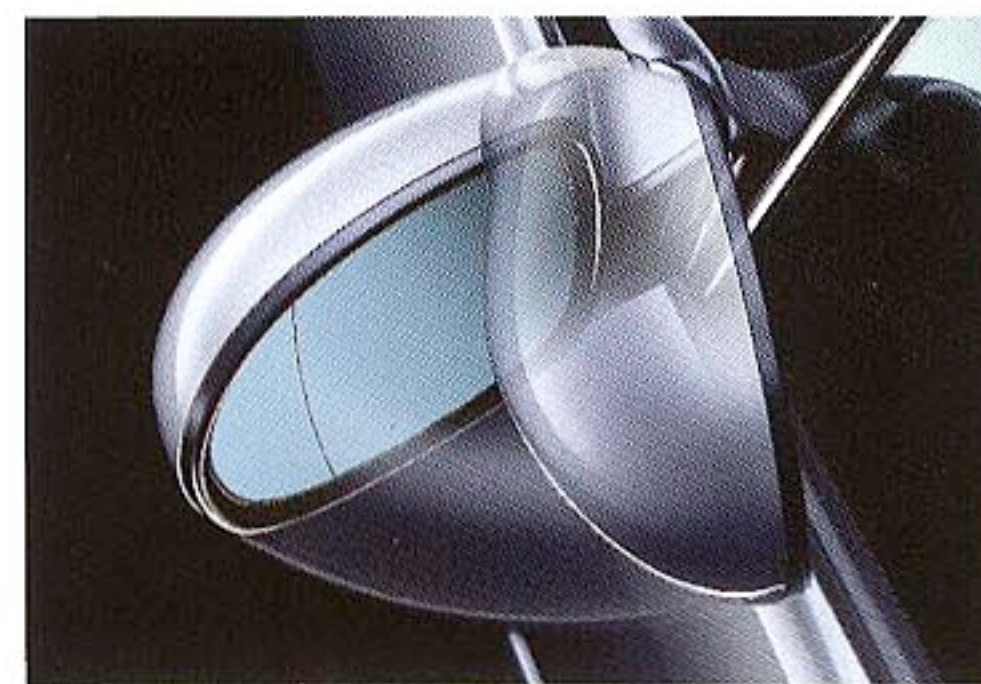
Equipment



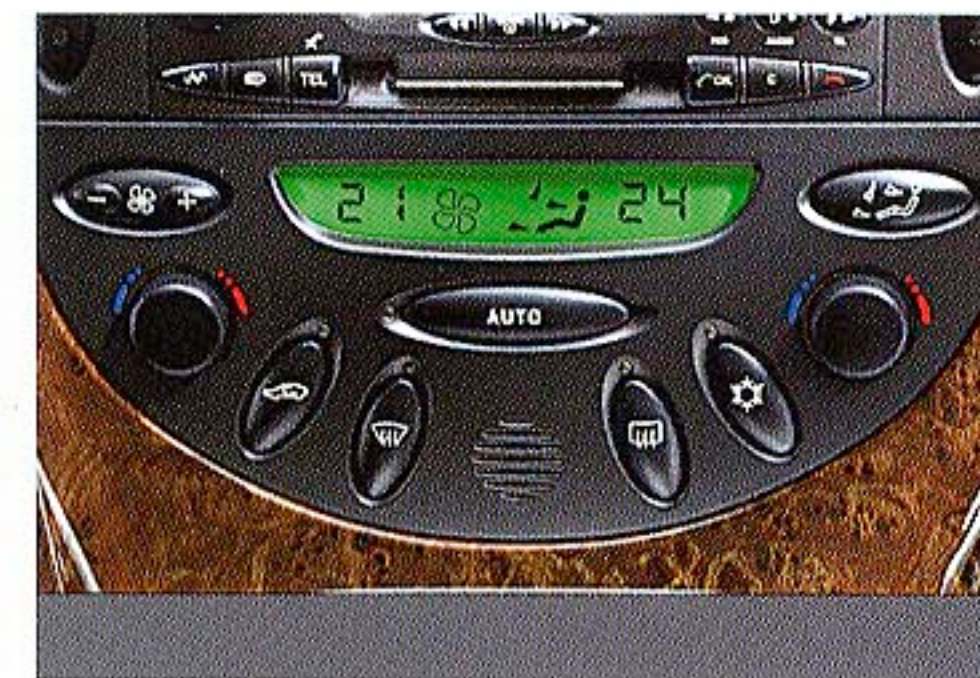
熱線を効果的に遮断し室内の快適性を高める遮熱フロントウィンドスクリーン



雨量に応じてワイパースピードを自動調整する雨滴感知式オートワイパー



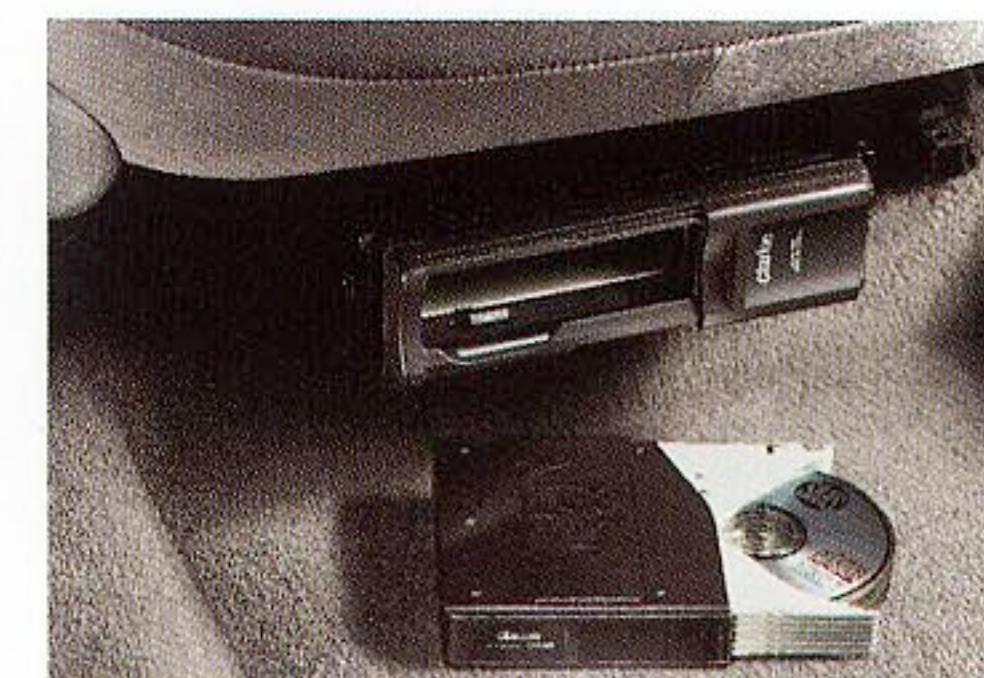
熱線を内蔵したツインフィールドミラーが良好な視界を確保するボディ同色デフォグガー付電動格納式ドアミラー



運転席側／助手席側で独立して温度設定が可能な花粉フィルター付オートエアコン



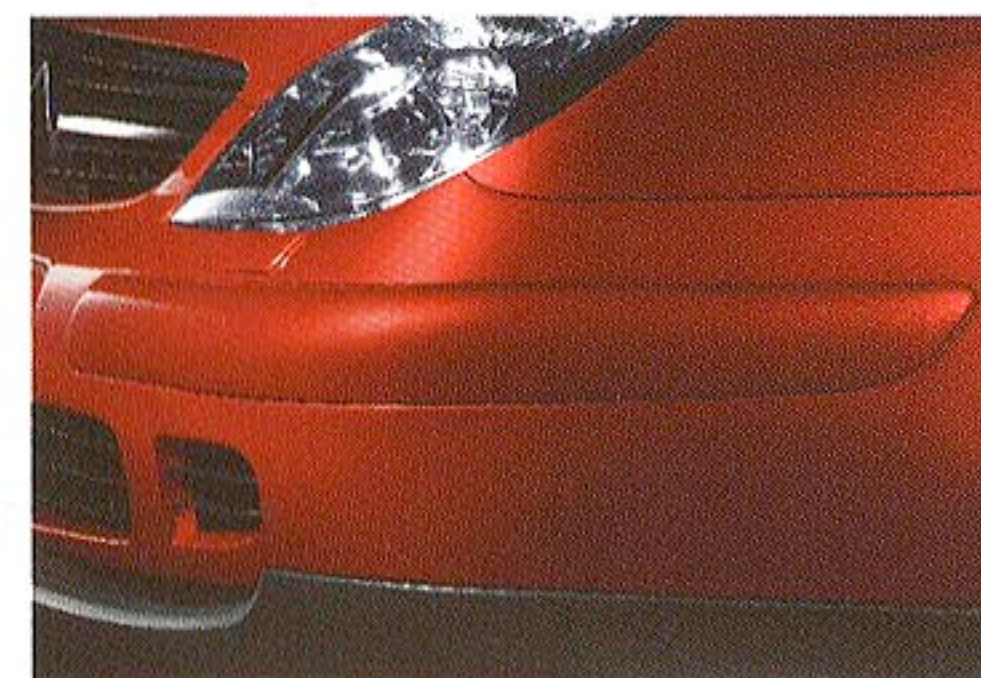
車速感应式オートボリューム機能を備えた6スピーカーオーディオ(AM/FMチューナー付カセット)



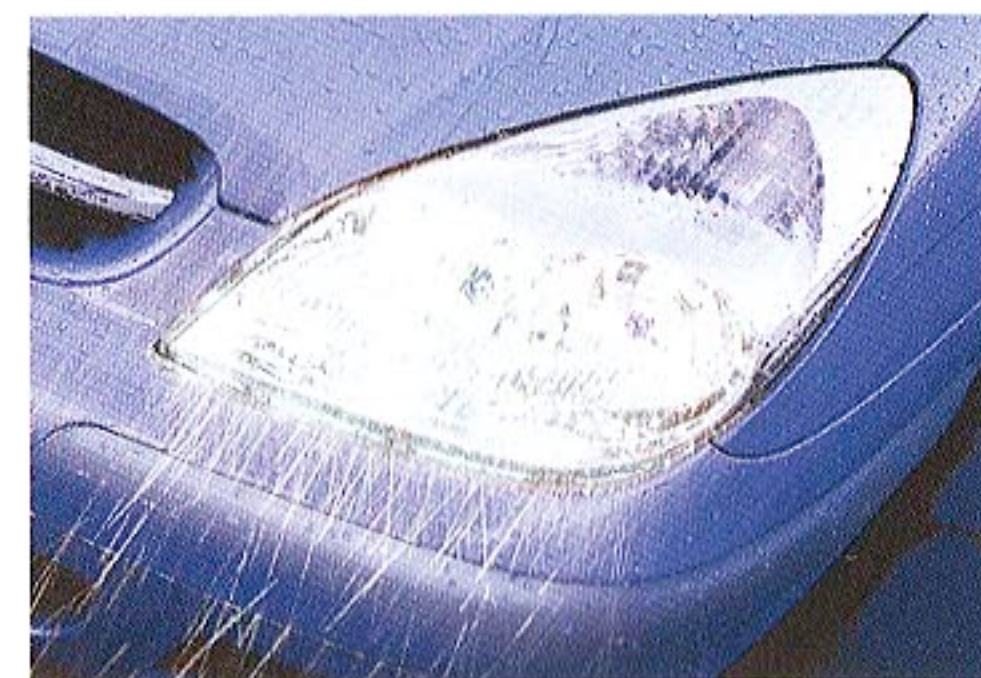
フロントシート下のスペースを生かして装備された6連奏CDオートチェンジャー



リバースギアで助手席側のミラーが下向きになり後方下部の視界を確保するオートマチックバックモードドアミラー



C5のスタイリッシュな外観を強調するボディ同色バンパーモール&サイドプロテクションモール



悪天候時のワイパー連動機能を備えたオートヘッドライト(V6エクスクループはキセノンランプ)



運転中、安全にオーディオ類の操作ができるステアリングコラム・オーディオリモコン



設定した車速を維持し、長時間の高速走行の疲労を軽減するクルーズコントロール(V6 エクスクループ)



フロント/リア全席に装備されたアンチピンチ機構付ワンタッチパワーウインドー



重い荷物の積み下ろし時などに便利な、車高調整をラゲジルームから操作できるハイトコントロールスイッチ(C5 プレーク)



狭いスペースでも荷物の出し入れを容易にする独立式リアハッチウインドー(C5プレーク)



日付・時計・外気温のほか、オーディオ、ドライブコンピュータをはじめ、車両の様々な情報を集中表示するマルチファンクションディスプレイ



走行中、トランクルーム内の荷物の不要な動きを防止するトランクフロアネット



ドアシル部を保護するとともに、ドアを開けた際の印象を引き締めるスカッフプレート(写真はV6エクスクループ)



簡単なスイッチ操作で最適なシートポジションに調整できるフロントパワーシート(V6エクスクループ)



ドアのロック／アンロックのほか、ウインドーやサンルーフの開閉操作も可能な3ボタン式リモコンキー



2方向からの日差しを同時に遮ることができる運転席／助手席2フラップサンバイザー(バニティミラー／照明付)



メーターパネル内の表示により、運転席からも確認できるインジケータ付チャイルドブレーク



2名分のドリンクホルダーと収納ボックスを装備したリアセンターアームレスト(スキーフラップ付)



車庫入れなどの後退の際、後方障害物への接近を感知し安全性を高めるバックソナー



高速走行時や降雨時の自動クローズ機能を備えたチルトアップ機能付電動ガラスサンルーフ(アンチピンチ機構付)
*メーカーオプション

